

都立病院再編整備の視点と整備案

都民の医療ニーズに対する的確な対応

都民が充実を求める医療分野
(都政モニターアンケートより)

- 1 生活習慣病医療
- 2 救急医療
- 3 高齢者医療
- 4 精神科医療
- 5 小児医療
- 6 難病医療

医療機能の集約とネットワークの充実強化による医療サービスの向上

- 1 医療機能の集約による分類
 - (1) 広域基幹病院
 - (2) センター的機能病院
 - (3) 地域病院
- 2 ネットワークの充実強化
 - (1) 都立病院間におけるネットワーク機能の強化
 - (2) 他の医療機関との医療機能連携の強化

再編整備の視点

基本方針

再編整備案

救急医療の充実強化

- ・「東京ER」を整備
- ・広尾病院を救急・災害医療センターとして再編整備

- 救急・災害医療センター(広尾)
- 区部広域基幹病院(墨東)
- 多摩広域基幹病院(府中)

小児医療の充実強化

- ・一般医療機関では対応が困難な小児医療を提供
- ・心から身体に至る小児医療の都における拠点病院として、3病院を統合し、新たに整備
- ・大塚病院の機能を強化し、周産期・小児医療センターとして再編整備

- 小児総合医療センター(清瀬・八子・梅丘)
- 周産期・小児医療センター(大塚)

医療機能の集約による都民ニーズへの対応

- ・都民ニーズの高い医療分野について、更に医療機能を充実
- (・がん・感染症
・リウマチ・膠原病
・精神科医療)

- がん・感染症医療センター(駒込)
- 精神医療センター(松沢)
- 神経難病医療センター(神経)
- リウマチ・膠原病医療センター(大塚)

高齢者医療の普及拡大

- ・高齢化の進展を見据え、高齢者医療の一層の充実と普及拡大
- ・老人医療センターと豊島病院を統合し、民営化

- 高齢者医療センター(老人センター併設) 地域病院(豊島)

区部、多摩地域における医療拠点の整備

- ・幅広い医療ニーズに総合的、広域的に対応していく医療拠点を整備
(区部広域基幹病院、多摩広域基幹病院)
- ・多摩メディカル・キャンパスを整備
- (・多摩広域基幹病院
・小児総合医療センター
・神経難病医療センター)

- 区部広域基幹病院(墨東)
- 多摩広域基幹病院(府中)
- 小児総合医療センター(清瀬・八子・梅丘)
- 神経難病医療センター(神経)

地域医療への支援拡充

- ・地域医療への支援を拡充するため、大久保病院、荏原病院、多摩老人医療センターをより住民に身近な地域病院として再編整備
- ・運営は、(財)東京都保健医療公社にゆだねる(将来は完全な民営化を前提に検討)

- 区部西部地域病院(大久保)
- 区部南部地域病院(荏原)
- 多摩北部地域病院(多摩老人センター併設)
- 高齢者医療センター(老人センター併設) 地域病院(豊島)

注) 大塚病院は、周産期・小児医療センターとリウマチ・膠原病医療センターの2つのセンター的機能病院としての役割を合せ持つ。